

令和2年9月15日

関東テニス協会

ジュニア選手関係者 各位

関東テニス協会

理事長 長岡三郎

強化普及本部

本部長 榎本正一

ジュニア大会運営委員会

委員長 富岡好平

新型コロナウイルス感染拡大に伴う大会開催（再開）について

平素より関東テニス協会ジュニア活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、3月17日付で参加選手、大会関係者の感染防止を第一に考え、都県テニス協会・関東地域の公認ジュニア大会主催者に対して、大会の「中止・延期」を要請しました。

その後数回の再要請を行い、現在10月31日までの大会に「中止・延期」の要請を行ないました。

この様な状況の中、9月14日今後の公認大会再開問題について全都県ジュニア委員参加のもとWEB会議を行ない検討した結果、以下の通り決定し各大会主催者に通知いたしました。

1、KTA公認ジュニア大会の開催について、11月1日以降のランキングポイント対象大会を再開する。

各主催者は大会再開にあたり、各都県の状況また下記の点を考慮し決定する様要請いたしました。

- ・政府・自治体より発信の指針に基づき開催の可否を検討し、参加者並びに関係者の安全に十分に配慮（JTA再開ガイドラインを参照）し実施する事とする。
- ・会場内の3密の排除の徹底
 - 同時間に開場する人数の削減（ドローサイズの縮小、日程の工夫、来場者削減など
 - 更衣室・トイレ・待機時等での間隔確保
- ・健康確認の実施
 - 選手、スタッフ、来場者の検温・手消毒、健康状態確認など
- ・会場内の消毒の実施
 - 定期的な消毒の実施（コート内ベンチ・スコアボード含む）
- ・感染者が発生した場合の連絡体制の確保

#運営上の注意事項

仮にドローサイズを小さくしてもグレードの変更は行わない。

受付ほか非接触型への転換をはかり、WEBやOP活用により本部に集合する回数を軽減する。

感染状況により再度「中止・延期」を勧告する事がある。

大会再開にあたり各主催者は、対策を取って行ないます。同時に参加される選手・関係者の皆様も各自十分な対策・注意を取って頂きご参加頂きたいと思っております。

引き続き皆様方のご健康と感染拡大の防止へのご協力をお願いいたします。

以上